

第3回 青森公立大学図書館 ポップコンテスト 結果発表



最優秀賞



西の魔女が死んだ

優秀賞

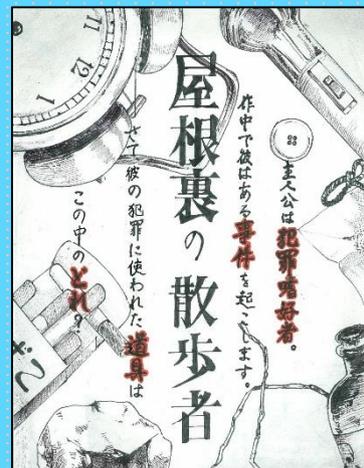


新しい労働基準法のしくみ：
働き方改革法を知る!

佳作 (2作品)

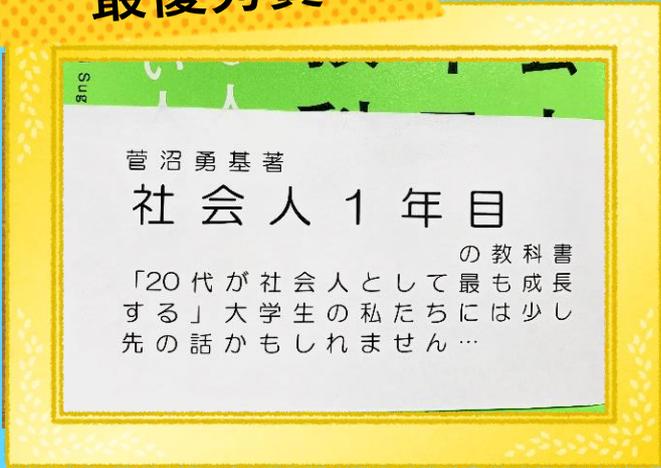


夜のピクニック

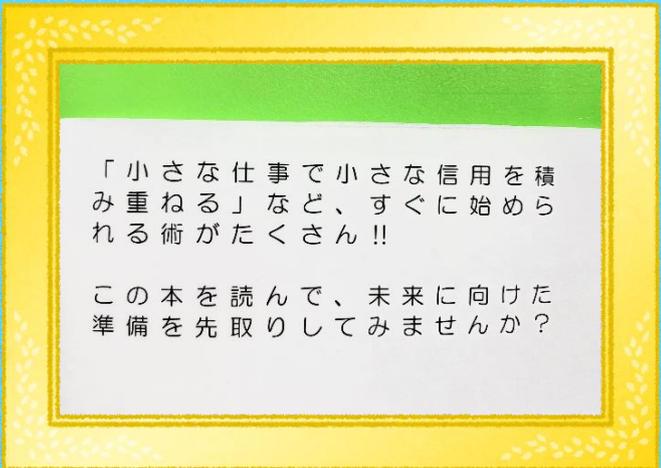


屋根裏の散歩者

最優秀賞



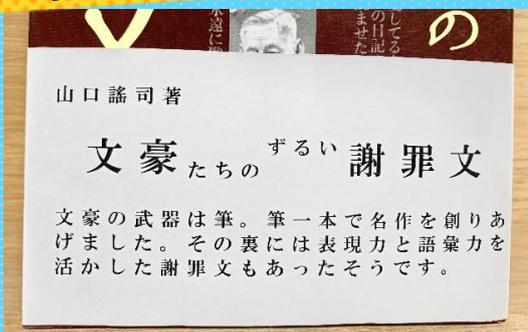
菅沼勇基著
社会人1年目
 の教科書
 「20代が社会人として最も成長する」大学生の私たちには少し先の話かもしれませんが…



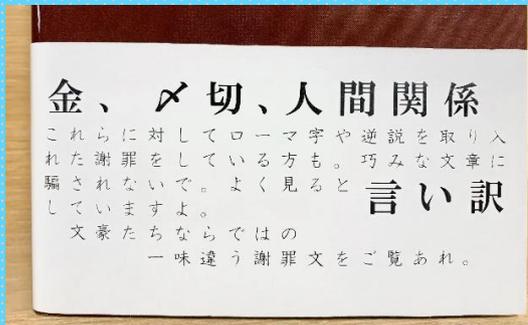
「小さな仕事で小さな信用を積み重ねる」など、すぐに始められる術がたくさん!!
 この本を読んで、未来に向けた準備を先取りしてみませんか?

社会人1年目の教科書：
 「伸びる人」の習慣「伸びない人」の習慣

優秀賞



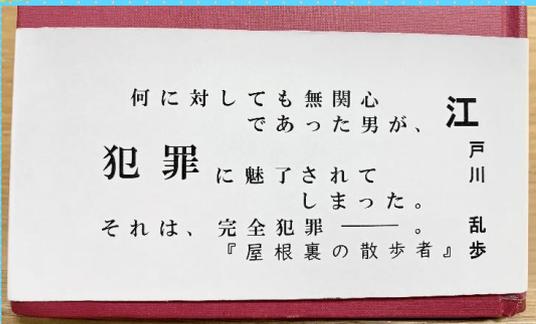
山口謠司著
文豪たちのずるい謝罪文
 文豪の武器は筆。筆一本で名作を創りあげました。その裏には表現力と語彙力を活かした謝罪文もあったそうです。



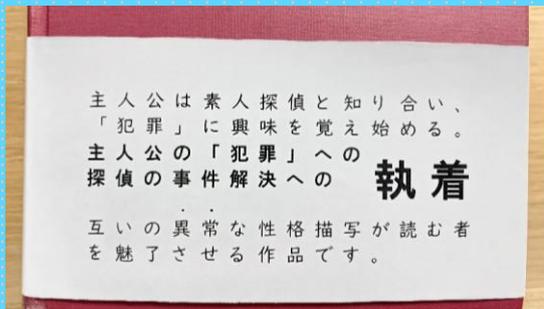
金、×切、人間関係
 これらに対してローマ字や逆説を取り入れた謝罪文も、巧みな文章に騙されたいです。よく見ると、文豪たちは、一味違う謝罪文をご覧あれ。

文豪たちのずるい謝罪文

佳作 (2作品)

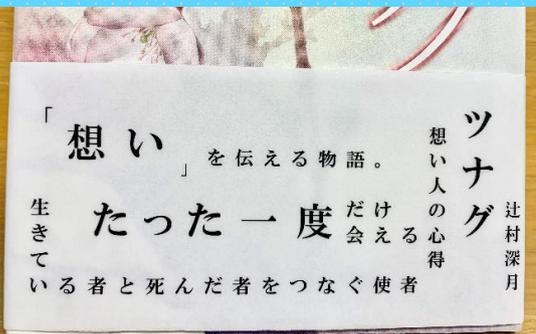


何に対しても無関心であった男が、
犯罪に魅了された。
 それは、完全犯罪——。
 『屋根裏の散歩者』

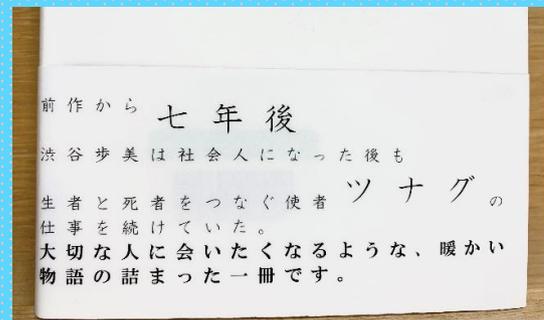


主人公は素人探偵と知り合い、「犯罪」に興味を覚え始める。主人公の「犯罪」への探偵の事件解決への**執着**。互いの異常な性格描写が読む者を魅了させる作品です。

屋根裏の散歩者



「**想い**」を伝える物語。
 たった一度だけ会える
 生きてる者と死んだ者をつなぐ使者



前作から**七年後**
 辻村深月は社会人になった後も生者と死者をつなぐ使者として仕事を続けていた。大切な人に会いたくなるような、暖かい物語の詰まった一冊です。

想い人の心得